

生誕 100 年記念

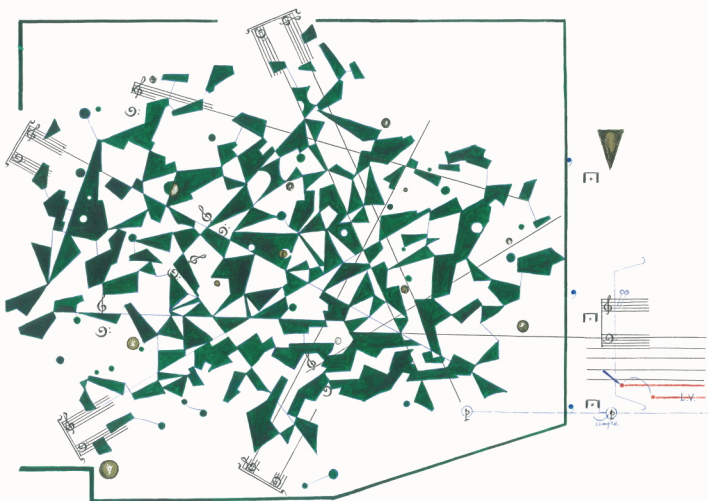
茨木市が
生んだ
鬼才

100th Anniversary of Birth

Exhibition of Shinichi Matsushita

A Genius Born in Ibaraki City

松
下
眞
一
展



2022. 3.18 (金) - 23 (水) 午前 10 時 - 午後 7 時 (最終日は午後 6 時まで)

入場
無料

茨木市福祉文化会館

Ibaraki City Welfare and Culture Center

1 階ロビー (第 1 会場)

会議室 203 (第 2 会場)

位相解析学的世界の権威として知られるだけではなく、ヨーロッパの前衛音楽シーンでも

活躍し、「茨木讃歌」の作曲者でもある松下眞一。

数学者、作曲家、文筆家、哲学者など多彩な顔を持つ松下眞一の生誕100年を記念して、

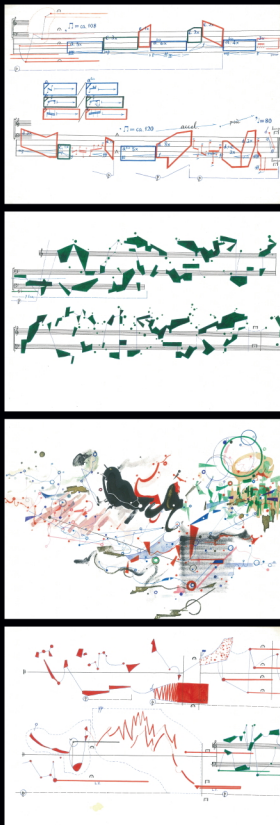
絵画のような現代音楽の楽譜や書簡、遺品等を展示。



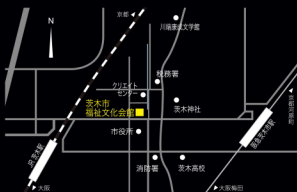
松下眞一

理学博士、数学者、作曲家。大阪府茨木市生まれ(1922年10月1日)。旧制茨木中学校(現茨木高等学校)、旧制第三高等学校(現京都大学)を経て九州大学理学部卒業、同大学院(文部省特別研究生)卒業。本質的には音楽では師事したことはないが、学生時代では、作曲・ハーモニーは永井巴、ピアノは中村良治、指揮は朝比奈隆、作曲の基礎は父親である松下久々に指導を受けた。13歳の時、自身初となる第一交響曲を作曲する。

- 1949年 大阪市立大学理学部助教授(位相解析学、ポテンシャル論)を教授する。
 - 1961年 フランス科学アカデミー(パリ)より招待。
第35回ウィーン世界音楽祭より招待。同時に開催された ISCM(国際現代音楽協会)国際会議に日本代表として出席。
 - 1962年 ローマ国際作曲コンクール入選。
 - 1964年 旧西ドイツハンブルク大学の理論物理研究所より招待。同大客員教授及び協同研究員となる。
 - 1965年 旧ユーゴスラビアのザグレブビエンナーレに招待。
同年、スペインのマドリッド世界音楽祭より招待。
ISCM 国際音楽委員会より日本代表として参加。
 - 1967年 旧西ドイツエルランゲン大学特任教授。
 - 1968年 スウェーデン国立放送電子スタジオより招待される。
世界初の Gabor system に参加。
 - 1972年 大阪芸術大学創立委員。
 - 1963年-74年 現代音楽祭「大阪の秋」常設委員。
 - 1980年 ハンブルク大学理論物理及び数学の主任教授 Prof.Pascual Jordan 死去により同大退任。
- その後、フリーの研究、作曲、文筆運動を行う。
- 1990年 12月25日、茨木市にて死去(68歳)。



松下眞一「スケッチラッシュ」(1973年、図形彫刻)



問合せ | 茨木市文化課 電話 TEL 072-620-1810

茨木市福祉文化会館
Ibaraki City Welfare and Culture Center

〒567-0888 大阪府茨木市駅前四丁目7番55号 TEL 072-623-3962
阪急茨木市駅から西へ徒歩10分、JR 茨木駅から東へ徒歩12分